

楽しさいっぱい里山づくり ～高森山の森づくりを考える～

— 初心者も楽しめる ノウハウと経験談 —

楽しい里山の森づくりについて、わかりやすい解説と先生の豊かな経験談から学ぶことができます。

講師の眞弓先生は、人と自然の共生を目指し、名古屋相生山緑地オアシスの森など、長年にわたり多くの里山の森づくりに携わっています。当日は初心者も楽しく学べる「基礎的な知識」や「笑いあり涙ありの経験談」をご紹介します。

講演後にはざっくばらんな質疑応答のお時間もご用意しています。

ニュータウンのシンボルである高森山は今、どんぐりs有志メンバーが手を入れ、暗くなった森に光と風を通し、ツツジ等が咲く山道やリスなどの生きものが棲みやすい里山づくりを進めています。成果が見え始めた現在、さらに多くの方々と一緒になって、「楽しい里山の森づくり」を行いたいと思い、今回の講演を企画しました。

講師

眞弓 浩二 氏

名古屋市森づくりチーフ
リーダー、雑木林研究会、
森林インストラクター

日時：8月21日(土)13:30-16:00

講演：13:30 - 15:00

場所：東部ほっとステーション

※サンマルシェ南館1F 駐車場入口横

※詳しくは裏面の地図をご参照ください

参加費：200円(資料代)

お問合せ先：080-3633-0801 (担当 山口)



手指の消毒にご協力ください



距離を保ちましょう

主催：NPO法人 高蔵寺どんぐりs

後援：春日井市、高蔵寺まちづくり株式会社

詳しくは、どんぐりs
ホームページをご覧ください

【講師】 眞弓 浩二氏のご紹介



1979年、大阪芸術大学環境計画学科卒業。
1984年より(株)アルダー環境設計室において、森林・緑地・公園等緑に関する計画・設計業務に従事。

1992年、雑木林研究会の発足に参画以後、愛知・岐阜・三重・静岡の各地で市民参加による里山保全活動の立ち上げ支援、ボランティア育成支援、植生管理技術の普及・指導にあたる。

現在、名古屋森づくりチーフリーダー、森林インストラクターを務める。

名古屋市瑞穂区に在住。著書に「Q&A 里山林ハンドブック」（日本林業調査会）、「行ってみようよ！森の学校」（風媒社）等、ともに共著。

〔東部ほっとステーション案内図〕

